

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	12	-	1	基本事務事業名	地域公共施設管理業務	事務事業名	吉野コミュニティセンター管理事務	公的関与	6	シート作成日	平成24年7月4日		
	部局名	市民部		課名	吉野支所地域課		主務課長名	岡田清		シート作成者名	堀田達哉			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(3) コミュニティ活動の促進				<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(3) コミュニティ活動の活性化支援				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市コミュニティセンター設置及び管理に関する条例		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		施設利用者										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	各種課題を解消し、今後施設の稼働率向上を図ります。									
				今年度	気軽に利用できる施設にします。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	施設設備の定期的な点検と維持管理を行うことで、利用者が使いやすい施設を目指します。													
	施設利用者の申請受付の充実を図ります。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度		最終目標		
	コミュニティセンター利用件数		年間延べ利用件数		件	目標	850		850		850		900	
						実績	808		737					
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2 総務費		項	1 総務管理費		目	8 コミュニティセンター管理費	
			平成 22 年度決算		平成 23 年度決算		平成 24 年度予算		備考					
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円					千円	
		県支出金			千円			千円					千円	
		地方債			千円			千円					千円	
		その他特定財源			千円			千円					千円	
		一般財源			3,320 千円			3,901 千円					4,368 千円	
		計(A)			3,320 千円			3,901 千円					4,368 千円	
	人件費(B)	正職員工数・経費	2.000 人	12,252 千円		2.000 人	12,089 千円		2.000 人	11,922 千円				
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)				15,572 千円			15,990 千円					16,290 千円		

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	住民の身近なコミュニティセンターとして、各種イベント等の利用者にとって必要な施設として定着しているため、今後も適正な管理が必要です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	利用者の増加に伴う、利用者間のトラブルが無いよう、施設利用の調整管理は有効といえます。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	今年度は前年度を利用件数が下回りましたので、今後は施設の修繕及び不足備品等の購入により、少しでも利用者のニーズに対応できる施設管理をし、最終目標達成に向けた努力が必要です。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	利用者の目的及び人数にあった部屋の利用を進め、光熱水費等の削減に努めています。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	施設の老朽化に伴い、雨漏り等の修繕箇所の増加があり、また調理器具等の不備により調理室の利用度が他に比べ低いので、今後利用者の少しでも満足いく利用のため、修繕等の計画が必要とされます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	大規模な修繕等が望めない状況下では、利用頻度の高い場所からの修繕をしていきます。					地域コミュニティ活動の場として有効活用されています、施設設備については、定期的な点検を行い適切な維持管理に努めて下さい。					
	委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	12	-	2	基本事務事業名	地域公共施設管理業務	事務事業名	吉野支所管理事務	公的関与	6	シート作成日	平成24年7月4日		
	部局名	市民部		課名	吉野支所地域課		主務課長名	岡田清		シート作成者名	堀田達哉			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(5) 自立・持続可能な地域経営の推進				<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策						<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		支所利用者及び市の職員										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	新庁舎完成までの間、利用者が気軽に利用できるようにします。									
				今年度	支所の適切な維持管理を行います。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	支所の維持管理を行います。													
	明るく清潔な支所づくりをします。													
	支所構内の環境づくりをします。(花壇の清掃管理)													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標				
			指標を設定すべき事業ではありません。			目標								
						実績								
						目標								
						実績								
						目標								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2 総務費		項	1 総務管理費		目	12 支所費	
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源	16,553 千円		12,855 千円		14,675 千円							
		計(A)	16,553 千円		12,855 千円		14,675 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	3.000 人	18,377 千円		3.000 人	18,133 千円		3.000 人	17,884 千円				
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		34,930 千円		30,988 千円		32,559 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価							
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	旧町民及び高齢者等本庁まで行くのに困難な人もいます。そうすると支所は便利であり、住民ニーズの向上を図るためにも必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい									
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある									
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない									
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	市民の方にとって便利に利用されているため支所の管理は有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる									
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる									
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない									
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる									
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	目標を設定していないため評価できません。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている											
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない											
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している											
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している											
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	吉野支所だけでなく、各支所でも同じ対応が市民の方にできるので、効率性は良いです。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当									
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない									
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
ACTION	一次評価										二次評価									
	評価点	必要性		有効性		達成度		効率性		総合評価		必要性	有効性		達成度		効率性		総合評価	
		4		4		4		4		A		4	4		4		4		A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等				<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止						<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	建物及び設備の老朽化が進んでいます。維持補修のコストが上がってくるが見込まれます。										二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点									
改革案と実行計画	今後も歳出削減に取り組み、支所機能の充実を図りつつ、早期の新庁舎建設を望みます。										新庁舎建設を控え、大規模な修繕は難しい状況ですが、業務遂行に支障をきたさないよう効率的な維持管理に努めて下さい。									
委員会指摘事項																				

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	12	-	3	基本事務事業名	農業集落排水一般管理事務	事務事業名	農業集落排水一般管理事務	公的関与	6	シート作成日	平成24年6月27日			
	部局名	市民部			課名	吉野支所地域課			主務課長名	岡田 清		シート作成者名	岡村康久		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援			事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他				<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)下水道の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(3)施設の維持管理と加入・普及の促進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		農業集落排水施設設置及び管理に関する条例			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		農業集落排水供用区域(一条西地区・柿原東地区)											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	公共用水の水質保全と集落排水加入率を100%に近づけます。										
				今年度	集落排水に加入しながら施設に接続できていない家の接続の促進を図ります。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	農業集落排水未加入者に広報その他の方法で呼びかけ接続の促進を図ります。														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	農業集落排水施設接続戸数		接続戸数により指標を図る		戸		目標	776	776	776	776				
							実績	567	569						
							目標								
							実績								
							目標								
						実績									
DO	予算費目	会 計	農業集落排水事業特別会計				款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円								
		県支出金	千円		千円		千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	千円		千円		千円								
		一般財源	257 千円		265 千円		420 千円								
		計(A)	257 千円		265 千円		420 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.400 人	2,450 千円	0.400 人	2,418 千円	0.400 人	2,384 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		2,707 千円		2,683 千円		2,804 千円									

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価							
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	農業集落排水の加入率は平成22年度は73.0%から平成23年度は75.0%となっています。今後も集落排水施設への加入及び接続の促進に取り組みます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい									
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある									
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない									
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	集落排水施設を適正に利用して頂くため啓発活動など広報を通じて行います。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる									
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる									
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない									
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる									
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	近年接続戸数はあまり伸びていませんがマンションの加入などにより接続人数は大幅に増えていきます。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている											
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない											
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している											
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している											
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	啓発活動などには阿波市の広報を利用するため予算をかけずに行っています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当									
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない									
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない									
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
ACTION	一次評価										二次評価									
	評価点	必要性		有効性		達成度		効率性		総合評価		必要性	有効性		達成度		効率性		総合評価	
		4		4		3		3		A		4	4		3		2		B	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止				<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止						
	当面の課題	平成23年度は、接続戸数は2戸でしたがその内の1戸は18戸の集合住宅(マンション)でした。近年マンションの加入が増え加入戸数、人数とも増えています。マンションが加入することで分担金(平成23年度はマンションが4,750,000円)が入ってきます。計画人数は一条西1,910人柿原東1,220人これに対して平成24年4月現在の接続人数は一条西が人・柿原東が830人となっていて処理能力に余裕があり、加入接続の普及に努める必要があります。										未加入者への加入促進と、加入者への適正排水に対する広報・啓発を図って下さい。使用料の適正化に向けて検討の必要があります。								
改革案と実行計画	去年の課題にも書きましたが、集排の加入接続を上げるためには、市営住宅(大野神団地・野田原団地の水洗化と集合住宅(マンション等)の加入促進が必要です。																			
委員会指摘事項																				

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	12	-	4	基本事務事業名	農業集落排水施設管理事務	事務事業名	一条西地区農業集落排水事業施設管理・運営事務	公的関与	3	シート作成日	平成24年6月26日			
	部局名	市民部			課名	吉野支所地域課		主務課長名	岡田 清		シート作成者名	岡村康久			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)下水道の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17		～ 平成 年 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(3)施設の維持管理と加入・普及の促進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		農業集落排水施設設置及び管理に関する条例			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		一条西地区農業集落排水処理施設・管路施設											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的		適切な施設管理を行いながら、公共用水域への処理水の水質保全を目的とします。									
				今年度		施設から排出される汚泥の量を抑えながら処理水の水質保全を目指します。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	施設の適正な管理を行い汚泥の水分量を安定させます。														
	施設から排出される処理水の水質を安定させます。														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	汚泥に含まれる水分量		汚泥に含まれる水分量が下がる と汚泥の量が減ります。		PPM		目標	18000	18000	18000	20000				
							実績	17640	15483						
							目標								
							実績								
							目標								
						実績									
DO	予算費目	会 計	農業集落排水事業特別会計				款	2 事業費		項	1 施設管理費		目	1 一条西地区施設管理費	
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		14,224 千円		13,597 千円		19,151 千円							
		計(A)		14,224 千円		13,597 千円		19,151 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		1.500 人	9,189 千円	1.500 人	9,067 千円	1.500 人	8,942 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		23,413 千円		22,664 千円		28,093 千円									

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	施設を適正に管理するためには、施設の維持管理業務は必要です。施設の維持管理者と汚泥の抜き取り業者が同じため、余分な汚泥の抜き取りが無いようチェックしています。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	汚泥の抜き取り量は平成22年度平成23年度ともあまり変わりませんが、汚泥の濃度は平成23年は少し下がってしまいました。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	汚泥の濃度が下がった理由に平成23年度には雨が多かったことが考えられます。24年度は目標に近づこう努力します。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当	供用開始以来使用料が同じため、効果に比べてコストが高くなっています。	<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	近年汚泥の濃度にムラがあります。汚泥の量を減らすためには維持管理を委託して業者の意識も変えていく必要があります。汚泥の水分量が最終目標の20,000PPMなるよう努力していきます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	汚泥の量を減らす努力をします。					施設の適正な管理運営は、公共用水域の水質汚濁を防止し、住環境を守るため重要なことです。維持管理に多額の経費を要し、効率性が悪くなっていますが今後、他市の取り組み等も参考に効率的な管理運営についての研究検討を進める必要があります。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	12	-	5	基本事務事業名	農業集落排水施設管理事務	事務事業名	柿原東地区農業集落排水事業施設管理・運営事務	公的関与	3	シート作成日	平成24年6月26日			
	部局名	市民部			課名	吉野支所地域課		主務課長名	岡田 清		シート作成者名	岡村康久			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)下水道の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(3)施設の維持管理と加入・普及の促進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		農業集落排水施設設置及び管理に関する条例			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		柿原東地区農業集落排水施設											
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	適正な施設管理を行いながら公共用水域への水質保全を目的とします。										
				今年度	施設から排出される汚泥の水分量を安定させながら処理水の水質保全を目指します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	施設の適正な管理を行い汚泥の水分量を安定させます。														
	施設から排出される処理水の水質を安定させます。														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標						
	汚泥に含まれる水分量		汚泥に含まれる水分量が下 ると汚泥の量が減ります。		PPM	目標 15000	17000	17000	20000						
						実績 16605	15257								
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	農業集落排水事業特別会計				款	2 事業費		項	1 施設管理費		目	2 柿原東地区施設管理費	
			平成 22 年度決算		平成 23 年度決算		平成 24 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		18,935 千円		14,316 千円		22,697 千円							
		計(A)		18,935 千円		14,316 千円		22,697 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		1.500 人	9,189 千円	1.500 人	9,067 千円	1.500 人	8,942 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		28,124 千円		23,383 千円		31,639 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	公共用水域への処理水の水質を安定させるため、適正な施設管理は必要です。施設の維持管理業者と汚泥の引き抜き業者が同じため余分な汚泥の引き抜きが無いようチェックしています。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	汚泥のチェック・放流水の水質のチェックを行うことで放流水の水質が安定できています。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	23年度の汚泥の水分量は22年度に比べて少し上がりました。一条西地区と同じで雨が多かったためと思われる。放流水の水質については、計画放流水質BOD20mgSS50mgCOD30mgに対して一条西・柿原東いずれも1桁台と基準をクリアしています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当	柿原東地区の処理施設は一条西地区の自然流下式と違い真空ステーション方式のため、機器の故障誤作動たびたびありその修理費に費用がかかるため一条西地区に比べコストが高くなっています。		<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	柿原東地区処理施設は真空方式のため一条西地区処理施設に比べて機器が複雑です。また機器が老朽化しているため故障のたびに修理費がかかります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	老朽化した機器を長持ちさせるためにこまめに点検を行い大きな故障にならないようしていきます。					公共用水域の水質汚濁を防止し、住環境を守るため、排水施設の適正な管理運営は、環境施策の上で重要です。処理水の水質や水分量について確認しながら、効率的で安定した維持管理に努めて下さい。					
	委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	12	-	6	基本事務事業名	農業集落排水資源循環統合事業	事務事業名	農業集落排水施設工事(一条西地区)	公的関与	3	シート作成日	平成24年6月26日				
	部局名	市民部			課名	吉野支所地域課			主務課長名	岡田 清		シート作成者名	岡村康久			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援			事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他				<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり			実施計画			事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(3)下水道の整備			<input checked="" type="radio"/> 1 該当			平成 22 年 ~ 平成 23 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策		(2)下水道事業の計画的推進			<input type="radio"/> 2 非該当			根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		農業集落排水一条西地区処理施設・柿原東地区処理施設												
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	一条西地区については、不明水の流入の阻止と機器の機能回復、柿原東地区処理施設については、ポンプ類を機能強化しました。											
				今年度	平成22年度・23年度に施工した工事について流入量調査を行い、水漏れ等があった時は補修を行います。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	古くなったポンプ類を取り替えます。															
	一条・柿原共に不明水の流入を止めます。															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位				平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度		最終目標	
	不明水の流入量が把握できていないため指標が設定できません。						目標									
							実績									
							目標									
							実績									
							目標									
DO	予算費目	会 計	農業集落排水事業特別会計				款	2 事業費		項	2 施設整備費		目	1 施設整備費		
			平成 22 年度決算		平成 23 年度決算		平成 24 年度予算		備考							
	直接事業費	国庫支出金	26,800 千円		17,600 千円		2,100 千円									
		県支出金	千円		千円		千円									
		地方債	26,800 千円		17,600 千円		2,100 千円									
		その他特定財源	千円		千円		千円									
		一般財源	6 千円		1,010 千円		1,004 千円									
		計(A)	53,606 千円		36,210 千円		5,204 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
		臨時・嘱託職種														
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		53,606 千円		36,210 千円		5,204 千円										

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価							
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	処理施設の機器類やポンプ類の故障は適正な施設管理に支障をきたすだけでなく、使用者の方にも大変な迷惑をおかけすることになります。機器類が故障する前に点検・交換をすることが必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい									
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある									
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない									
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	不明水の流入を阻止したり、機器を交換することで処理機能の適正な維持のためには有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる									
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる									
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない									
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる									
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	一条西地区・柿原東地区の最終工事が終わったのが24年3月のため平成24年度数字を23年度と比較します。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている											
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない											
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している											
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している											
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	平成22年から始まった事業ですが特に問題もなく工事が進んだと思います。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当									
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない									
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
ACTION	一次評価										二次評価									
	評価点	必要性		有効性		達成度		効率性		総合評価		必要性	有効性		達成度		効率性		総合評価	
		4		4		3		4		A		4	4		3		4		A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止				<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止						
	当面の課題	一条西地区については、不明水の防止が終わり機器についても問題なく終わりましたが、柿原東地区については、ポンプ類は交換を終えましたが新たに真空ステーションの異常を感知する機器に故障が見つかり修理がかさんでいます。										二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	24年度に行う漏水調査の結果を見ながら漏水等があれば適切に補修を行います。										機器の機能回復を図ったところです。今後も効率的で安定した施設稼働に努めて下さい。									
委員会指摘事項																				

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

No.	12	-	7	基本事務事業名	農業集落排水排水施設管理・運営事務	事務事業名	一条西地区・柿原東地区農業集落排水使用料徴収事務	公的関与	3	シート作成日	平成24年6月26日	
部局名	市民部		課名	吉野支所地域課		主務課長名	岡田 清		シート作成者名	岡村康久		
事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
	<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
	基本計画(施策)		(3)下水道の整備		<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
	主要施策		(3)施設の維持管理と加入・普及の促進		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		農業集落排水施設設置及び管理に関する条例			
事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		農業集落排水利用者									
	目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	農業集落排水施設使用料の収納率100%が目標です。								
			今年度	使用料滞納者に対し督促、徴収を行います。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	口座振替の普及を促進します。											
	滞納者に対して通知文で納付を促すと共に、各戸に訪問し徴収率の向上に努めます。											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標		
	農業集落排水施設利用者		農業集落排水施設使用料 収納率(現年度)		%	目標	100	100	100			
						実績	96.27	96.93				
	農業集落排水施設利用者		農業集落排水施設使用料 収納率(過年度)		%	目標	100	100	100			
						実績	17.8	12.01				
						目標						
					実績							
予算費目	会 計	農業集落排水事業特別会計				款		項		目		
D O	直接事業費	平成 22 年度決算		平成 23 年度決算		平成 24 年度予算		備考				
		国庫支出金	千円		千円		千円					
		県支出金	千円		千円		千円					
		地方債	千円		千円		千円					
		その他特定財源	千円		千円		千円					
		一般財源	千円		千円		千円					
	計(A)		0 千円		0 千円		0 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人	1,225 千円	0.200 人	1,209 千円	0.200 人	1,192 千円				
		臨時・嘱託職種										
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円				
全体事業費(A+B)		1,225 千円		1,209 千円		1,192 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価			
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	施設の適正な管理運営を行うためには、使用料の徴収は欠かせません。悪質な滞納者に対して、施設の使用を停止させる必要があります。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	口座振替が使用者の90%を超えているため収納率は毎年95%を超えています。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	平成22年から悪質な滞納者に対して根気強く訪問徴収を行ったため収納率は毎年sがっています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない						
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している						
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している						
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	滞納者に対して督促や訪問徴収だけでは限界があります。施設の使用料を払って頂くために使用停止を含めた方法を考えます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当				
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
ACTION	一次評価										二次評価				
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価				
		3	4	4	4	A	3	4	3	3	A				
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等						
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止							
	当面の課題	ここ数年毎年マンションの加入がありますが、マンションの場合すべての方が住民票を阿波市に移す訳でないため入居情報が得られないことがあります。業者に入居者情報を求めても個人場の取扱で断られる場合もあります。													
改革案と実行計画	滞納者に対して使用停止を通告した上で真空式については、真空弁の取り外し、自然流下式については公共マスの使用停止を含めた措置がとれないか検討します。マンションについては、建物管理を行っているところへ納付通知ができないか検討します。														
委員会指摘事項	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点 使用料は、農業集落排水事業特別会計の根幹をなすものです。収納率向上に努めて下さい。														